

寄居とろとろナス研究会が発足し、5年目となりました！

寄居とろとろナス

「寄居とろとろナス研究会」では、発足以来、寄居とろとろナスの普及宣伝活動に努めています。平成29年からブランド化を推進している青ナス「寄居とろとろナス」に関する取り組みをご紹介します。

☎農林課(☎584・2110内線401・402)



寄居とろとろナス
青ナスの一種で、淡い緑色にやや濃い緑色の垂れ模様が特徴。通常のナスより大きく、長卵型、収穫時期は6月下旬から10月下旬までです。加熱調理すると、果肉がとても柔らかくなり、名前のとおり「とろとろ」した食感が楽しめます。煮込み過ぎると果肉が溶けてしまうため、焼いて食べるのがおすすめです。

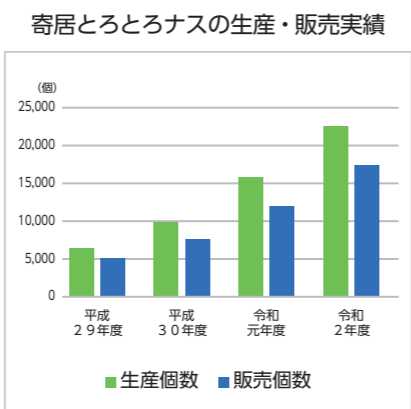


ブランド化の推進

平成29年5月11日に「寄居町トロ茄子研究会」(旧称、現「寄居とろとろナス研究会」)が発足。栽培に取り組み始め、同年6月下旬から収穫・出荷ができるようになりました。

町では、平成31年1月に「寄居とろとろナス」の商標登録を行い、現在も栽培農家、ふかや農業協同組合および埼玉県と連携の強化を図りながら「寄居とろとろナス」が寄居ブランドとして定着するよう支援しています。

寄居とろとろナスの生産・販売実績
ふかや農業協同組合のご協力のもと、土壌改良を行い、苗数を増やした結果、生産量・販売量ともに毎年増加しています。苗やナスの品質管理も丁寧に行っています。



◀レシピ集はコチラ

町内2カ所のふかや農業協同組合の直売所等で販売していますので、ぜひ味わってみてください。

- 販売場所**
- ふかや農業協同組合(JAふかや)
 - 男衾農産物直売所 (☎582・0909)
 - 用土農産物直売センター (☎584・2110)

よりよい
とろとろナスを
皆さんに



寄居とろとろナス研究会
会長 新井易雄さん

生産農家10人でスタートした寄居とろとろナス研究会ですが、あらためて振り返ってみると、発足当初はナスの形や大きさに農家ごとにばらつきがあり、どのようにしたらいいものを皆さんに提供できるかを試行錯誤する日々でした。

転機になったのは、平成31年1月に町が「寄居とろとろナス」の商標登録を行ったことでした。その影響もあり、テレビや新聞など各メディアで取り上げられたことで、日本各地から問い合わせが来るようになりました。寄居城北高校の家庭科部の皆さんに、寄居とろとろナスのレシピを考案していただいたり、試食会を行ったり、ふかや農業協同組合のご協力のもと、品質向上のため土壌診断を行い、ナスの生育環境を整えたりしたことが、寄居とろとろナスのブランド化に大きく貢献したものと考えています。

現在は、町内農産物直売所をはじめ、スーパーや料亭などにナスを出荷していますが、さらなる販路拡大のためには、新しい担い手を確保していくことが最重要であると考えています。ナスのほ場見学や栽培方法をお教えすることができますので、興味のある方はぜひ農林課を通してご連絡ください。一緒に寄居とろとろナスをつくりましょう！

これからも町、ふかや農業協同組合および研究会が三位一体となってブランド価値の向上に努めていきます。寄居とろとろナスは今が旬です。直売所等にもぜひ足を運んでいただき、お気付きの点については、ご意見いただければ幸いです。これからも寄居とろとろナスをどうぞよろしくお願いいたします。

寄居とろとろナス研究会の活動

▶設立/平成29年5月11日 ▶会員/14人

平成29年度	「寄居町トロ茄子研究会」発足 試食販売会(ふかや農業協同組合町内各直売所)
平成30年度	試食会(男衾コミュニティセンター) 試食販売会(ふかや農業協同組合町内各直売所) 「ホンダ真夏の祭典」への出展(ホンダ狭山工場) 寄居城北高校生徒考案のレシピ集を作成 「寄居とろとろナス」商標登録
平成31年度 (令和元年度)	試食販売会(ふかや農業協同組合町内各直売所) 試食会(寄居城北高校) 「ホンダ真夏の祭典」への出展(ホンダ狭山工場)
令和2年度	試食販売会(ふかや農業協同組合町内各直売所) 町内小・中学校の給食への提供